

安心感と爽快感の絶妙なバランスが操る喜びを高めるドライビング空間。

ときには100km/hを超える高速移動体を気持ちよく操るためには、視認性や操作性に優れたインターフェイスはもちろんのこと、心理的な安心感が重要です。

そうした思いから、インストルメントパネルやピラー、ベルトラインなどが描き出す室内全体の骨格をシンプルかつクリーンに構成し、構造体としての力強さを表現。さらに、ベルトラインを高く設定することで包まれているような安心感を醸し出しました。ACCORDならではの広さを守りながら安心感を高めることで、気持ちよくドライビングを楽しめる空間としています。



▼ 安心感と爽快感を両立させた薄型3層インストルメントパネル

水平基調とし、アッパー、ミドル、ロアのすべてを薄く表現して積層することで爽快感を創出。ボリューム感のピークをやや上方に設定し、ドアライニングへと連続させることで包まれているような安心感を両立させました。ロアの下面は従来モデルに対して実際のボリュームを削減し、膝まわり空間を大幅に拡大しています。



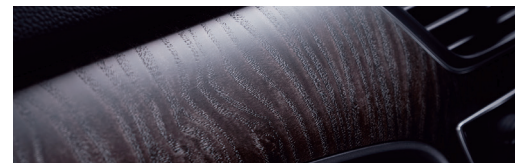
▼ 豊かな臨場感と運転のしやすさをもたらす広角視界

フロントピラーの下端を後方に引くとともにスリム化することで、水平視角を従来モデルに対し約10%拡大。薄型インストルメントパネル上面とあいまって広く爽やかな前方視界を実現しました。



▼ 本質を追求した高品位仕上げ

水平基調を引き立て、安心感と上質感を高める表現をめざしました。数に頼るのではなく、金属や樹木の質感を美しく再現した仕上げを要所に施すことで、調和のとれた高品位な室内空間を創出しています。



ゼルコバウツ調インテリアパネル

希少性が高く、美しい杢が特徴のゼルコバウツ(ケヤキ)をモチーフにインテリアパネルを開発。インストルメントパネルとドアライニングにあしらいました。オイルフィニッシュの家具をイメージした艶消し仕上げで、しっとりとした上質感を演出します。



プラチナクロームメッキ仕上げ

エアコンダイヤルやインナードアハンドルなど、使用頻度の高い操作部にプラチナクロームメッキを施しました。走りへの高揚感を高め、視認性も向上させています。